

シアトル別院時報

43巻9月号

2024年度 BCA 教化標語

今がその時



今日のご法話

我死するにあらず

輪番 楠 活也



お坊さんをしていると、多くの方の死に出会わせていただきます。その度に、先にお浄土へ往かれる方々から、私たちが生かさせていただいているいのちについて教えていただきます。今日は、父から教えてもらった、私のひいおばあちゃんが亡くなった時の話をご紹介します。

私のひいおばあちゃんは、病気で入院生活が長かったようです。やがて、ひいおばあちゃんにも死が訪れました。家族がひいおばあちゃんの病室を掃除に行った時のことです。枕元から一枚の紙が出てきました。その紙には、一つの詩が書かれてありました。

“我死するにあらず他力によって引き取られるなり
病気の時は治す工夫が大切である。
しかし、治らぬ時の工夫もまた大切である。”

これまで、いろんな人がひいおばあちゃんのお見舞いに行っていました。この紙と紙に書かれた詩のことは誰も知りませんでした。入院生活を続ける中で、人目に触れないようにこの詩を読んでいたのでしょうか。病と死に向き合いながら生きていく中で、この詩がひいおばあちゃんの心の支えになっていたのだと思います。

2行目の“病気の時は治す工夫が大切である”これは、わかるように思います。風邪をひいたり、コロナに罹ったり、ケガをしたりすると、なんとか元気になるように、薬を飲んだり、治療をしたり、休んだりします。しかし、3行目の“しかし、治らぬ時の工夫もまた大切である。”これは、どう理解したらいいのでしょうか。ひいおばあち

9月の予定

日曜法要ユーチューブ同時配信あります

- 1日(日) 10時 BCA 創立 125 周年記念法要
ユーチューブ同時配信
- 2日(月) レーバーデー 事務所休み
- 5日(木) 1時半 日系マナー法要
- 8日(日) 10時 家族法要 別院裏の建物
11時 日本語法要
- 10日(火) 9時半 日本語法座 ZOOM
6時半 夜の勉強会 ZOOM
- 13日—15日 西北部仏教徒大会
- 15日(日) 10時 西北部仏教徒大会
日曜法要 マックルシュート
別院に於いての法要無し
- 17日(火) 9時半 日本語法座 ZOOM
- 19日(木) 1時半 日系マナー法要
- 22日(日) 10時 日曜法要 別院裏の建物
10時 子供の法要 別院ジム
ダーマスクール初日
11時 日本語法要
- 24日(火) 9時半 日本語法座 ZOOM
- 25日(水) 11時 メリル・ガーデン法要
- 29日(日) 10時 秋のお彼岸法要
別院裏の建物
10時 子供の法要 ダイニング
11時 日本語法要

楠輪番 休日 月曜日

やんの病気は、徐々に悪化していったのかもしれませんが。できる限りの治療に専念したことでしょうが、どこかで、もうこの病気を治すことはできない、いのちが終わっていく、と病気や死に直面し、不安や恐怖に襲われることもあったでしょう。そういう中で、“我死するに**あらず**他力によって**引き取られるなり**”という一行目の言葉が、大きな意味を持ったのでしょうか。この言葉は、自分のいのちの進む行き先を示してくれていました。死に対する不安と同時に、他力、仏さまの慈悲に包まれているいのちだった、お浄土に生まれ仏様にならさせていただきいのちだったとこの詩を読みながら心に安らぎを感じていたのかもしれませんが。

少し違った形でこの詩を味合わせさせていただくと、“病”というのは、人間のあらゆる悩みや苦しみとその根源である煩悩のことを指しているようにも思えます。仏教は、煩悩のない悟りの境地を得るのが究極の目標です。その煩悩を無くしていく、煩悩に振り回されないように生きていくそう勤めることも大事です。ですが、煩悩具足の凡夫の身においては、なかなかそうはうまくいきません。自分では煩悩を無くすことも制御することもできません。そんな私を丸抱えで受け止めてくださるのが阿弥陀仏の他力のおはたらきです。病に苦しみ死してどこかに迷うのではなく、極楽浄土へ生まれ、悟りを開く、煩悩具足の私には、そういう歩むべき仏道がりますよ、そのようにこの詩は教えてくださっています。

私にとってこの詩は、月日が経つごとにお味わいの仕方が変わっていています。5年後10年後の自分が、どのようにこの詩を読んでいるのか楽しみです。ひいおばあちゃんから、すてきなプレゼントをいただいたように思います。 合掌

日本語のメール・アドレス。 seattlebetsuin.nihongo@gmail.com

- シアトル別院では現在、お葬式・メモリアルサービスは出来ません。式場の場所をお確かめください
- 事務所にご用の方は電話かメールで予約をおとりください。 206-329-0800
- 祥月法要のお名前が英語面に掲載されます。

10月のスケジュール

20日 婦人会先亡者追悼法要

27日 初参り法要



会長の挨拶

理事会会長 森口タイラー

今お寺のマリナーズのゲームから帰ってきたところです。楠輪番と結也君のファーストピッチには興奮しました。先生の夢を叶えてくれたスペシャル・サンキューをティーナ、リアン、ケミに。そして多くの方々がチケットを売ってくださり、また買ってくださいました、特にカリフォルニアから先生の応援に来てくださったダーマフレンド。

マリナーズのファーストピッチだけが8月のエクサイティングな出来事ではありませんでした。シアトル別院は地域の3仏教会ソフトボールトーナメントでお友達のタコマ仏教会を破り優勝シトロフィーを持ち帰りました。

これらのイベントは多くのボランティアの労力無くしてはできませんでした。お寺では多くの方々が時間、労力、専門知識、またイベントの企画、計画、そして運営などをご奉仕されています。別院の理事はサンガメンバーがこの先将来も御教えが続いていくことを確かにしていく機会です。

別院理事の選挙は12月にあります。皆様も理事になられることを考えてください。別院の再開計画、別院創立125周年が2026年と別院にとってとてもエクサイティングな時になります。アンとグレイスがリクルートの係です、感謝します。

その他のボランティアの機会は「ウィール・オブ・サンガ」別院の月刊紙の英語面のエディターです。MAのアイリーン後藤が今年末でステップダウンすることをアナウンスしました。アイリーン先生には長い間編集してもらいました、真知子は翻訳をしています、ありがとうございます。この重要な仕事を引き継ぐことをお考えください。 南無阿弥陀仏

ミュージック・ノート

ケミ中林

BCA 音楽コミティーは9月1日のBCA 創立125周年記念ハイブリッド法要をオーディオ・レコーディングと仏教讃歌ビデオを提供するサポートをしています。アレックス坂本、マリッサ・ウォングが新しいビデオの編集をしています。このビデオは記念法要の後BCAの音楽YouTubeにあげられます。

お寺の建物を使えるようになれば又ライブの音楽が演奏でき多くの方に別院に来てもらえます。それまで、デンショーでの法要にお参りするか家から法要を見るかになりますが多く讃歌ビデオが2020年以降に作られて見ることができます。

8月25日の法要ではリンダ・カストロ作詞・作曲の「A Special Place」が使われ、マリナスの試合の前によくあった曲でした。当日は放火修復ファンドレイズのイベントで、楠先生が話されたように、このイベントのために多くのメンバーと西北部、カリフォルニアからのダーマ・フレンドも駆けつけるイベントになりました。多くの方は先生がセレモニー・ファーストピッチを投げるのが見たくて集まりました。先生はBCAでも多くの方々が知っておられ、イベントの支援の寄付も多くありました。

私が最初にマリナスにコンタクトした時には私の役職を聞かれました。私は別院の音楽担当ですのリアン西ウォングに尋ねました。彼女は前会長で現在は火事修復チームの責任者です。ティーナ頭本コーとアンドレア真野には600枚のチケットを売るのを手伝ってもらいました。インターリーグのゲームでジャイアンツとの対戦を選んだのは成功でした、隔年にしか見れない試合です。BCAの音楽コミティーのマイラ岡崎、サクラメント別院のピアニスト、がサクラメントから多くの応援に来るのを働きかけてくれました。試合におられた方は西北部のご同胞にお会いになったと思います。ジャイアンツのユニホームを着ていた方もおられました。ノー マター、このイベントで多くの人たちが集まりました。楠輪番と結也君のメジャーリーグのデビューを支援された方々に感謝します。



写真上：カリフォルニア北部のダーマフレンド、シャーロン岡本、マイラとディーン岡崎、ギャリー岡本、楠ファミリー

右：アイリーン先生とミニスターアシスタントのケルビン・マーク、ロレイン、ケルビンの夫人・シェロー、ロレインのシスター・ルース、ポビー田中（サクラメント別院）



写真下：バーニーとスザン、湯川先生、ジョン・インゲ（タコマ仏教会）

左：マホとケン・ガーナー（オレゴン仏教会）マット先生とロザリー先生

別院維持会会費

別院維持会費はお寺の維持・運営の経費になります。また運営とプログラムの経費になります。70歳以下は最低400ドル、70歳以上は350ドル、30歳以下は200ドルです。分割で納めることも可能です、すでにお納めの方々がありがとうございます。2024年度の会費をお納めになられた方々のお名前が英語面にあります。今年の会費の締め切りが9月末日です、未納の方はお納めください。

ダーマ・スクール・ニュース

イベツト寺田、クレア村田、ダーマスクール責任者

ダーマスクールの最初の日は9月22日で、西北部仏教徒大会の次の週です。先生と生徒が集まって説明や紹介があり、その後にレジスターし、交流、フードなどがあります。計画としてはダーマスクールとしてダイニングルームかスカウトルームで毎週集まる予定です。

ジムが使用できるようになれば、以前のように家族法要が日曜にあります、スクールはジム、ダイニングルーム、スカウトルームでクラスができます。大人のダーマエクスチェンジはデンショーが使えます。楠先生の提案では、統一されたカリキュラムを使う、毎月一つのテーマを学ぶ、学年のレベルに合わせた材料とする。数人の新しい先生がダーマスクールにジョインされました。シャーリー山本、ジャネイ・ルークなど。他には、今年のシアトル・タコマ・白河仏教会ソフトボール・トーナメントで素晴らしいハイスクールの先生ハリソン・チンがハードヒットと瞬足で最後のイニングのウィニング・ランを入れました。

BCA の "Dial The Dharma" (テレホン法話) というのをご存知でしょうか。インターネットができない方も、電話で短い日本語の法話が聞けます。(英語もあります) 英語は毎週原田総長がお話しされます。日本語は、日本語ができる開教使が順番で法話をします。法話は毎週水曜日に新しいものに更新されます。法話は5分以内のものです。電話番号 1-800-817-7918、その後英語であれば1を日本語であれば2を押せば聞くことができます。

マインド オブ ミニスター

新しいエピソードがユーチューブで見られます。シアトル別院のページをご覧ください。

スカウト パック 252



左：お盆のホットドッグブースでボランティア

右：ウイステリア・パークでアイスクリーム・ソーシャル

婦人会便り

ローレン浅場

別院婦人会の活動基本方針 (ミッション・ステートメント)

浄土真宗に基づく仏教徒としての認識を高め、会員の親交を促進すること：シアトル別院を支え、支援し、地域社会に貢献する：

広島からホープ「From Hiroshima To Hope」、恒例の灯籠流しのイベントが今年も8月6日にグリーンレイクで開かれました。広島に原爆が落とされて79周年目です。

このイベントは広島と長崎に落とされた原爆の被害者を慰霊しまた全ての戦争での犠牲者を慰霊します。婦人会では毎年このイベントを支援しています、今年も灯籠に書道で希望の言葉を書く人や、ボランティアの方々へのおにぎり、PB&J サンドイ





ッチ、他スナックを用意しました。
 8月25日に楠先生がT-モバイル・パークのマウンドに立ち、マリナース
 対ジャイアンツのゲーム前にファーストピッチされたのは、これは本当に
 「フィールド・オブ・ドリーム」でした。多くのメンバーが球場の各地に
 散らばり先生が投げる瞬間を見ました、球はホームプレートの上を通り結
 也くんが見事にキャッチしました。この日は全てが素晴らしい日でした。

米国仏教団婦人会連盟

コースト教区主催 婦人会コンフェレンス

10月4日-6日

サン・ホゼ・ダブルツリー・ホテル

参加希望の方はシアトル婦人
 会役員にお知らせください。



西北部仏教徒大会

9月13-15日

マックルシュート・カジノ・リゾート

QRコードか NWDconvention.org を検索して詳細、
 申し込みしてください。

申し込み困難な方は事務所まで連絡してください。

BCA 創立 125 周年 記念セレブレーション



9月1日 10時 記念法要

11時半 バーチャル・テレソン

オンラインのユーチューブで見られます。

Youtube.com/@buddhistchurchofamerica/stream

英語ダーマ・ダイアローグ

楠輪番 ズーム

9月10日、10月8日、11月12日

12月10日 6時半

レジスターは右のQRコードより

SEATTLE
 BETSUIN
 BUDDHIST
 TEMPLE



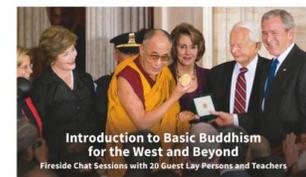
REGISTER
 HERE



Sep. 10, Oct. 8, Nov. 12 and
 Dec. 10 | 6:30PM
 all classes will be held online,
 via Zoom

Seattle Betsuin
 1427 S Main St
 Seattle, WA 98144

WWW.SEATTLEBETSUIN.ORG/SEMINARS



Introduction to Basic Buddhism for the West and Beyond
 Fireside Chat Sessions with 20 Guest Lay Persons and Teachers

Description: This course is designed to provide the basics of Buddhism for those seeking a religious/spiritual foundation through the Dharma.

Dates: 22 sessions on the 1st Calendar of the month
 September 7, 2024 - June 7, 2025

Time: 5:00 - 6:30 pm (Pacific Time)

For detailed information: Please see [click here](#)

The Topics:

- September 7: Three Kinds of Jewels, Buddhism in the U.S. and Canada
- October 5: Life of the Buddha
- November 2: How Buddhism Spread Through Asia and History of Buddhism in the U.S. and Canada
- January 4: Four Noble Truths: The Big Framework
- February 1: Arise and the Eightfold Noble Path: How to Act
- March 1: Four Marks of Life: How to Live Life to Reduce Suffering
- April 5: Popular Passages, Metaphors, and Stories
- May 2: Issues and Problems in Daily Life
- June 7: Questions on Buddhism, Humor in Teaching, Epitaphs, and Epigrams

Instructor and Moderator: Kenneth K. Tanaka, Professor Emeritus, Macquarie University, Tokyo, Former Assoc. Prof. and Assoc. Dean, the Institute of Buddhist Studies, Berkeley

Register for the Course: Please apply [here](#)

Donation: Suggested amount \$50 - \$100. (In Japan, ¥5,000)

Textbook: Tanaka, Kenneth. *Jewels: An Introduction to American Buddhism for Youth, Students and the Young at Heart*. BDA America, 2020. Can be downloaded free of charge. Please [click here](#)

Contact email: shibud@tamoursen@gmail.com